

同窓会到新会員が入会しました

周辺の山々に春の気配が漂い始めた平成 28 年 2 月 29 日（月）、山梨県立都留高等学校同窓会入会式が母校の体育館で行われました。

新会員は 3 月 1 日（火）都留高等学校を卒業する、全日制課程 232 名（男子 130 名・女子 102 名）、定時制課程 3 名（男子 3 名）、合計 235 名です。母校を卒業し、それぞれの進路先で新たなスタートを切る新会員の皆様方の前途が洋々と開かれることを願っております。

入会式は同窓会役員 32 名と教職員立会いの下、厳粛に執り行われました。入会式の概況については次の通りです。

同窓会入会式の概況

長谷川 孟（高 5）同窓会副会長の開式のことばで開始しました。



平井 茂 同窓会長より新入会員に歓迎のことば、同窓会組織について、新しい環境での生活に期待すること等のあいさつがなされました。



志村憲一校長（高2 4回）より同窓会への謝辞と卒業生への激励のあいさつをいただきました。



記念品贈呈

小泉皖司（高4）同窓会副会長 より新会員に同窓会からの記念品（印鑑）が贈呈され、生徒代表の 白井実智瑠さんに手渡されました。



入会者代表宣誓

同窓会新入会員を代表して矢羽 ^{やば} 和也君が同窓生としての心構えを宣誓しました。



天野 行（高2）同窓会副会長の閉式のことばで入会式を閉じました。



永年勤続表彰

入会式後母校に10年間勤務されている理科の 松尾 洋先生 と保健体育科の平嶋 純先生 に感謝状と記念品が授与されました。



教育後援会表彰・授与式

同窓会入会式の後、教育後援会表彰・授与式が行われました。

3カ年間の高校生活において、学習面と課外活動で顕著な成績を残された2名の卒業生（長田 健吾 君、藤原 尚俊 君）に若鶴賞が授与され、新たに梅原 英子様（高女21回）のご寄付により設けられた「やまなみ文化賞」が小倉 楓子 さんに授与されました。また、部活動振興費が新生徒会長（佐藤 芳樹 君）に授与されました。

若鶴賞・やまなみ文化賞授与



部活動振興費授与



教育後援会長講話



出席した同窓会役員

